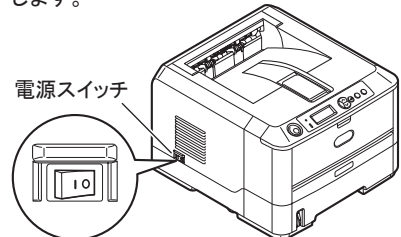
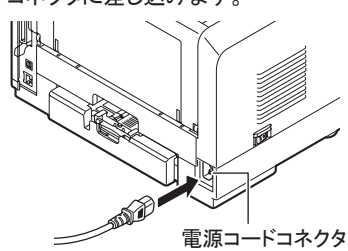


5 プリンタ本体に電源コードを接続し、電源を入れます。

❶ 電源スイッチがオフ(「O」側)であることを確認します。

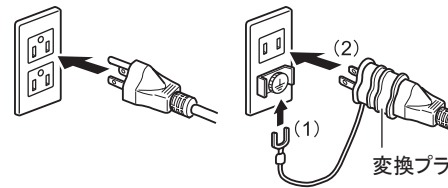


❷ 電源コードを、プリンタ背面にある電源コードコネクタに差し込みます。

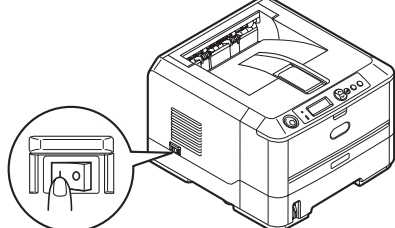


❸ 電源プラグを電源コンセントに差し込みます。本製品の定格電源は、100V、7A以下です。

(3極コンセントの場合) (2極コンセントの場合)



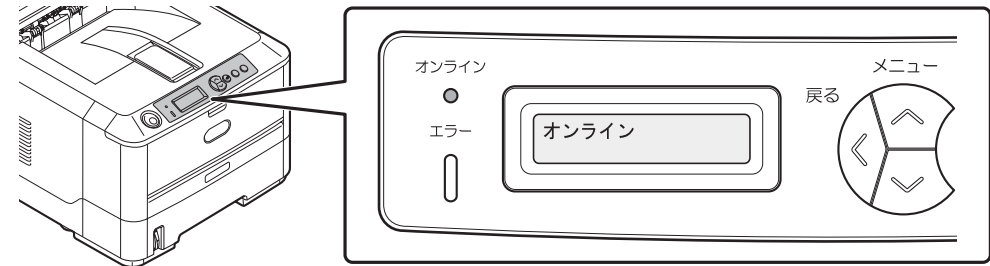
❹ 電源スイッチを「I」側に倒して、電源を入れます。



- 変換プラグを利用する場合は、アース接続を必ず行ってください。また、アース接続を行ってから(1)、電源プラグを接続してください(2)。
- 室温になじませてから接続を行い、電源を入れてください。

6 オペレータパネルの動作を確認します。

プリンタの電源を入ると、オペレータパネルの「オンライン」ランプが点灯し、約 30 秒後に、液晶ディスプレイに「オンライン」と表示されます。

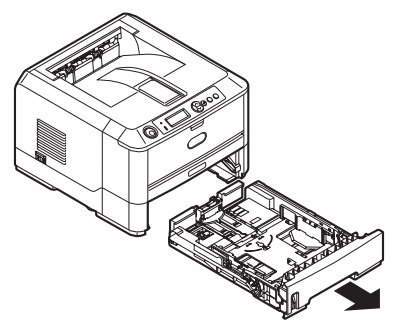


上記の表示にならないときは、❷『ハードウェアガイド』の「第7章 こんなときには」をご覧ください。

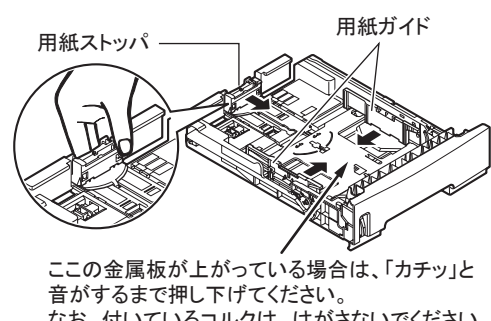
7 用紙をセットします。

ここでは給紙カセットにセットする方法を説明します。用紙サイズごとのセット方法や、給紙トレイにセットしたい場合は、❷『ハードウェアガイド』の「第4章 日常の操作」をご覧ください。

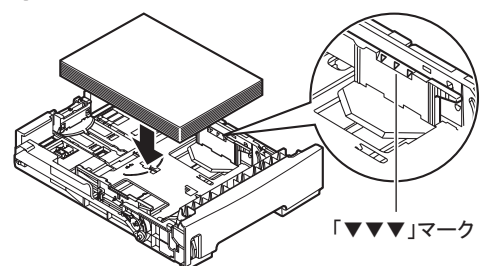
❶ 給紙カセットをプリンタから引き抜き、平らな場所に置きます。



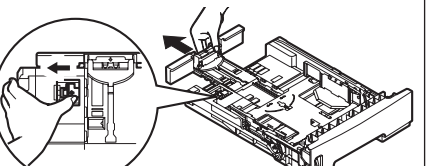
❷ 用紙ガイドと用紙ストップを、セットする用紙のサイズに合わせます。



❸ 用紙の四隅を揃え、印刷面(包装された用紙の開封面)を下に向けてセットします。

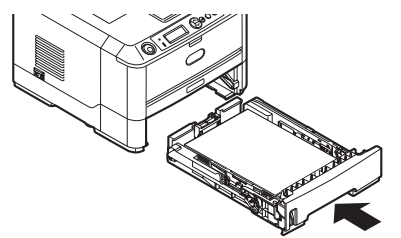


A4用紙をセットする場合
図中の位置にあるロックを解除し、給紙カセットの後部を引き伸ばしてください。



- セットできる用紙は、250枚までです。用紙ガイドにある「▼▼▼」マークのラインを越えないようにし、収容枚数を超える用紙はセットしないでください。
- 用紙は給紙カセットの手前に寄せて置き、用紙ストップを用紙が曲がるほど強く押し付けないようにしてください。

❹ 給紙カセットをプリンタに取り付けます。奥に突き当たるまで、しっかりと押し込んでください。



給紙カセットは、奥に突き当たるまで押し込んでください。突き当たるまで押し込んでいないと、カセットなしと認識されたり、紙が詰まったりする原因となります。

8 オペレータパネルから設定の一覧を印刷して、プリンタが正しく動作することを確認します。

❶ 「オンライン」スイッチを押して、プリンタをオフラインにします。

オフライン

❷ 「メニュー」スイッチを押して、「インフォメーション メニュー」を表示します。

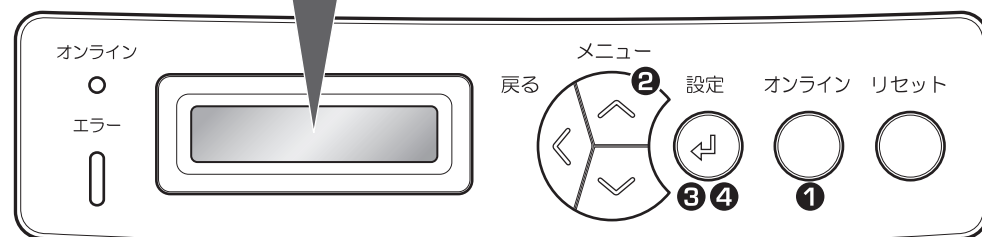
インフォメーション メニュー

❸ 「設定」スイッチを押して、「セッテイ ノ イチラン インサツ」を表示します。

セッテイ ノ イチラン インサツ
ジ ッ コウ

❹ 「設定」スイッチを押します。設定の一覧印刷が開始されます。

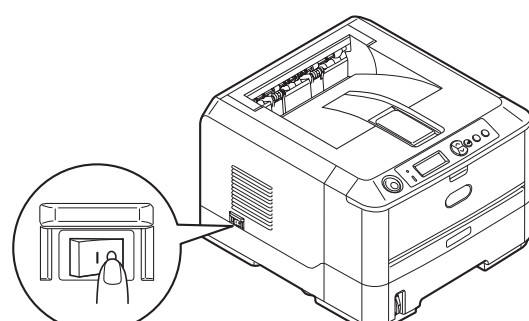
❺ 印刷が終了したら、印刷結果を確認します。



- 正常に印刷されないときは、❷『ハードウェアガイド』の「第7章 こんなときには」をご覧ください。
- オプションの拡張給紙ユニットを取り付けた場合は、印刷した設定の一覧の「用紙メニュー」欄に、「カセット2」と表示されていることを確認してください。「カセット2」と表示されていない場合は、拡張給紙ユニットが認識されていません。拡張給紙ユニットが正しく取り付けられているか、確認してください。

9 プリンタの電源を切ります。

電源を切るときは、電源スイッチをオフ(「O」側)に倒します。



印刷中は電源を切らないでください。電源を切ってしまったときは、プリンタ内に残っている用紙を取り除いてください。詳しくは、❷『ハードウェアガイド』の「第7章 こんなときには」をご覧ください。

マニュアルやヘルプを参照する

本製品では、本紙以外に次のマニュアルを用意しています。目的に応じてご覧ください。

名称	説明	「画面で見るマニュアル」の参照方法
ハードウェアガイド	オプション品の取り付け方やオペレータパネルの操作方法など、主にハードウェアについて説明した印刷物です。同じ内容の HTML/PDF 形式のマニュアル(画面で見るマニュアル)が、添付の ④「Printia LASER XL-4280 プリンタユーティリティ」に格納されています。	添付の ④「Printia LASER XL-4280 プリンタユーティリティ」をパソコンにセットすると表示される「Printia LASER XL-4280 プリンタユーティリティ セットアップ」ウィンドウで、「画面で見るマニュアル」をクリックすると次のウィンドウが表示されます。
ソフトウェアガイド	プリンタドライバのインストール方法やユーティリティの使用方法など、主にソフトウェアについて説明した HTML/PDF 形式のマニュアル(画面で見るマニュアル)です。添付の ④「Printia LASER XL-4280 プリンタユーティリティ」に格納されています。	
ヘルプ	プリンタドライバのプロパティ、および添付ソフトウェアの各機能について調べることができるヘルプです。各ソフトウェアをインストールすることでヘルプもインストールされ、ソフトウェア上から呼び出すことができます。	ヘルプを参照するには、次の 2 つの方法があります。 <ul style="list-style-type: none">ウィンドウ右上の をクリックし、カーソルが に変わったら、参照したい項目をクリックする各画面にある「ヘルプ」ボタンをクリックする

■ Adobe® Reader® のインストール

添付の ④「Printia LASER XL-4280 プリンタユーティリティ」に収められている 「ソフトウェアガイド」を印刷したい場合は、PDF ファイルを使用すると便利です。PDF ファイルを閲覧、印刷するためには、「Adobe Reader」のインストールが必要です。お使いのパソコンにインストールされていない場合は、アドビ システムズ社の Web サイト(<http://www.adobe.com/jp/>) からインストーラをダウンロードし、インストールしてください(「画面で見るマニュアル」からも、アドビ システムズ社の Web サイトにリンクしています)。

プリンタの設置後に行うこと

プリンタの設置後に行う作業の概要について説明します。

1 パソコンやネットワークに接続する

プリンタを設置したら、パソコンやネットワークに接続します。

本製品は、LAN ケーブル、パラレルケーブル、プリンタ USB ケーブルで接続できます。ご利用の環境に合わせて、接続方法を選択してください。詳しくは、❷『ハードウェアガイド』の「第2章 プリンタを設置・接続する」をご覧ください。

お使いのOSがWindows® 7、またはMicrosoft® Windows Server® 2008 R2で、パラレルまたはプリンタUSBケーブルで接続する場合は、接続を行う前に、プリンタドライバをインストールしておく必要があります。先に「2 ソフトウェアをインストールする」の操作を行ってください。

2 ソフトウェアをインストールする

パソコンやネットワークに接続したら、プリンタドライバなどのソフトウェアをインストールします。

■ 「Printia LASER XL-4280 プリンタユーティリティ」

ソフトウェアは、添付の ④「Printia LASER XL-4280 プリンタユーティリティ」に格納されています。パソコンにセットすると、「Printia LASER XL-4280 プリンタユーティリティ セットアップ」ウィンドウが表示されます(表示されるメニューはお使いの OS により異なります)。このウィンドウから、ソフトウェアのインストールやマニュアルの閲覧を行うことができます。

自動的に表示されない場合は、「エクスプローラ」などを使用して CD-ROM を開き、ルートにある(=一番上の階層にある)「XLSTART.EXE」をダブルクリックしてください。Windows® 7/Microsoft® Windows Server® 2008/Windows Vista® をお使いの場合は、自動再生時や「XLSTART.EXE」をダブルクリックしたときに「自動再生」ウィンドウが表示されます。実行されるプログラムが「XLSTART.EXE」であることを確認し、「Xlstart.exe の実行」をクリックしてください。



■ インストール方法

インストール方法については、❷「ソフトウェアガイド」をご覧ください。接続、運用形態によりインストール方法が異なりますので、次の箇所をご覧ください。

- LAN ケーブルで接続する場合
 - ❷「ソフトウェアガイド」の「第2章 ネットワークを利用したプリンタの接続」
- パラレルケーブル/プリンタ USB ケーブルで接続する場合
 - ❷「ソフトウェアガイド」の「第3章 ネットワークを利用しないプリンタの接続」
- プリントサーバに接続したプリンタを共有する場合
 - ❷「ソフトウェアガイド」の「第4章 プリンタ共有の設定」